

---

# 令和7年度 当初予算 主要事業説明書

---



令和7年度 当初予算 主要事業説明書 目次

会計	款	項目	事務事業名	担当課	事業区分 (継続・新規)	令和7年度予算額 (千円)	ページ
<b>01 一般会計</b>							
<b>02 総務費</b>							
<b>01 総務管理費</b>							
<b>01 一般管理費</b>							
			職員研修事業	総務課	継続	4,293	1
<b>04 財産管理費</b>							
			庁舎管理事業	総務課	継続	84,766	1
<b>05 入札事務費</b>							
			入札管理事業	管財課	継続	4,760	2
<b>06 企画費</b>							
			ふるさと納税促進対策事業	市長政策・市民協働課	継続	367,860	2
			自治会活動応援事業	市長政策・市民協働課	継続	600	3
			未来設計サポート事業	企画財政課	継続	649	3
			移住・定住促進事業	企画財政課	継続	4,406	4
			お試し空き家暮らし体験事業	企画財政課	継続	1,112	4
			地域おこし協力隊(移住定住促進)推進事業	企画財政課	継続	10,754	5
			デジタル・トランスフォーメーション推進事業	企画財政課	継続	12,000	5
			デジタル人材育成事業	企画財政課	新規	6,220	6
<b>07 交通政策費</b>							
			市営バス運行事業	総務課	継続	82,757	6
<b>09 防犯対策費</b>							
			防犯対策事業	総務課	継続	3,218	7
			防犯灯管理事業	建設課	継続	35,766	7
<b>11 電算管理費</b>							
			電算システム運用管理事業	企画財政課	継続	205,953	8
			文書管理システム導入事業	企画財政課	新規	48,092	8
<b>12 広報広聴費</b>							
			広報紙発行事業	市長政策・市民協働課	継続	16,268	9
<b>03 民生費</b>							
<b>01 社会福祉費</b>							
<b>02 障害者福祉費</b>							
			軽・中等度難聴者補聴器購入費助成事業	社会福祉課	継続	2,108	9
			知的障害児・者手当支給事業	社会福祉課	継続	9,714	10
			精神障害者医療費等助成事業	社会福祉課	継続	8,560	10
			施設通所児・者援護費支給事業	社会福祉課	継続	3,140	11
			福祉タクシー利用助成事業	社会福祉課	継続	3,750	11
			人工透析通院費助成事業	社会福祉課	継続	1,250	12
<b>03 老人福祉費</b>							
			高齢者世帯等雪下ろし費用助成事業	高齢福祉課	継続	700	12
			高齢者等地域見守り支援事業	高齢福祉課	継続	350	13
			緊急通報装置貸与事業	高齢福祉課	継続	6,234	13
			敬老事業	高齢福祉課	継続	3,848	14
<b>05 社会福祉施設費</b>							
			保健福祉センター京和荘管理事業	高齢福祉課	継続	54,448	14

02 児童福祉費					
02 児童措置費					
	保育園舎等改修補助事業	社会福祉課	継続	43,101	15
	保育認定利用者負担額軽減事業	社会福祉課	継続	歳入減免事業	15
03 母子父子福祉費					
	ひとり親家庭こども学習支援事業	社会福祉課	新規	1,555	16
04 衛生費					
01 保健衛生費					
01 保健衛生総務費					
	病院事業管理事業	健康推進課	継続	5,450	16
	病院事業会計繰出金	健康推進課	継続	250,454	17
02 予防費					
	予防接種事業	健康推進課	継続	121,238	17
03 母子衛生費					
	妊娠・出産包括支援事業	健康推進課	継続	24,274	18
	子ども医療費助成事業	社会福祉課	継続	174,960	18
	出産育児助成事業	健康推進課	継続	16,200	19
05 労働費					
01 労働諸費					
01 労働諸費					
	若者就労促進支援事業	商工観光課	継続	247	19
	企業発見フェアin阿賀野事業	商工観光課	新規	6	20
06 農林水産業費					
01 農業費					
03 農業振興費					
	地域おこし協力隊(園芸就農)推進事業	農林課	継続	5,384	20
	有機農業ステップアップ事業	農林課	継続	1,959	21
	オーガニックビレッジ事業	農林課	継続	10,514	21
	有害鳥獣被害対策事業	農林課	継続	8,359	22
	地域おこし協力隊(地域計画)推進事業	農林課	継続	20,461	22
03 畜産業費					
01 畜産業費					
	がんばる畜産農家応援事業	農林課	継続	2,710	23
	いきいき畜産推進事業	農林課	継続	13,300	23
07 商工費					
01 商工費					
02 商工振興費					
	商工会活動支援事業	商工観光課	継続	26,049	24
	安田瓦普及支援事業	商工観光課	継続	6,000	24
	人への投資支援事業	商工観光課	継続	500	25
	創業・事業展開支援事業	商工観光課	継続	7,300	25
03 観光費					
	旅館協同組合支援事業	商工観光課	継続	4,300	26
04 観光施設費					
	キャンプ場管理事業	商工観光課	継続	4,579	26
	新江用水桜並木管理事業	商工観光課	継続	2,175	27
	道の駅管理事業	建設課	継続	17,788	27

08 土木費					
02 道路橋りょう費					
03 道路新設改良費					
	道路改良事業(国庫補助)	建設課	継続	267,000	28
	道路改良事業	建設課	継続	2,000	28
04 交通安全施設整備費					
	交通安全施設管理事業	建設課	継続	10,300	29
05 道路除雪費					
	道路消雪施設修繕事業(国庫補助)	建設課	継続	135,000	29
04 都市計画費					
01 都市計画総務費					
	木造住宅耐震支援事業	建設課	継続	4,637	30
	住宅リフォーム補助事業	建設課	継続	25,000	30
	虹の架け橋住宅取得支援事業	建設課	継続	28,000	31
	空き家対策事業	建設課	継続	11,522	31
03 公園費					
	瓢湖水きん公園管理事業	公園管理事務所	継続	99,020	32
05 住宅費					
01 住宅管理費					
	市営住宅管理事業	建設課	継続	4,013	32
09 消防費					
01 消防費					
06 災害対策費					
	災害対策事業	危機管理課	継続	18,257	33
10 教育費					
01 教育総務費					
02 事務局費					
	奨学生移住・定住促進事業	学校教育課	新規	1,590	33
	小中学校長寿命化等改修事業	学校教育課	継続	53,141	34
02 小学校費					
02 教育振興費					
	学習支援教員配置事業(小学校)	学校教育課	継続	22,983	34
03 中学校費					
02 教育振興費					
	中学校教育振興事業	学校教育課	継続	17,675	35
	学習支援教員配置事業(中学校)	学校教育課	継続	15,904	35
05 学校給食費					
01 学校給食費					
	学校給食費管理事業	学校教育課	新規	223,773	36
06 社会教育費					
05 図書館費					
	市立図書館管理事業	生涯学習課	継続	83,159	36
06 博物館管理費					
	吉田東伍記念博物館管理事業	生涯学習課	継続	25,989	37
07 保健体育費					
02 屋内体育施設費					
	水原総合体育館管理事業	生涯学習課	継続	37,744	37

04 介護保険特別会計

03 地域支援事業費

03 包括的支援事業・任意事業費

05 生活支援体制整備事業費

生活支援体制整備事業

高齢福祉課

継続

4,302

38

※次ページ以降の各事業シート中の「前年度予算額(うち一般財源)」欄は、令和6年度の当初予算額となっています。  
このため、令和5年度からの繰越額及び令和6年度中の補正予算に基づく増減額は含まれていません。

※「活動・成果状況」欄における「06年度当初」の指標値は、令和6年度当初予算に対しての数値(目標値)となっています。

## 職員研修事業

11  
総務部 総務課

政策	07 市役所機能の整備 強化と信頼される行政運営	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	4,293千円 (4,293)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	60	前年度 予算額 (うち一般財源)	4,507千円 (4,507)千円
基本事業	03 組織・人事マネジメントの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市職員		新潟県市町村総合事務組合が実施する市町村職員研修を活用して、職員研修を行います。 (主な研修内容) ・主任、係長など階層別研修 ・企画力向上や法制執務などの専門研修 ・市町村職員中央研修所(アカデミー)研修 ・庁内研修(資質向上研修、コンプライアンス研修) ・RPA、eラーニング研修			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
・各階層で必要とされる業務遂行上の知識・技術を習得しています。 ・行政実務に即した知識・技術を習得しているとともに、専門能力が養成されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	研修職員数(人)	211	250	230
	活動				
	成果	受講した研修の満足度(%)	96.9	99	99
	成果				

## 庁舎管理事業

19  
総務部 総務課

政策	07 市役所機能の整備 強化と信頼される行政運営	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	84,766千円 (84,356)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	62	前年度 予算額 (うち一般財源)	62,949千円 (62,768)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市役所庁舎		市役所庁舎を適切に維持管理します。 ・業務委託による維持管理 警備業務、清掃業務、機械設備等点検業務、電話交換業務、その他維持管理業務 ・庁舎修理及び光熱水費 破損修理、機械設備修理、光熱水費の支払 ・直営による維持管理			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
庁舎の各設備等が機能どおりに稼働しています。 庁舎の秩序及び美観が保持されています。 火災及び盗難の予防が図られています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	修繕件数(件)	14	30	30
	活動	光熱水費(千円)	21,542	27,667	27,236
	成果	市役所庁舎の維持管理上の不具合・トラブル件数(件)	0	0	0
	成果				

## 入札管理事業

704  
総務部 管財課

政策	07 市役所機能の整備 強化と信頼される行政運営	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	4,760千円 (4,404)千円
施策	02 適切な行政事務の執行とサービス提供	予算書 ページ	68	前年度 予算額 (うち一般財源)	10,263千円 (5,253)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
入札案件 入札参加資格登録事業者		○入札執行及び契約に関する事務、入札参加資格者登録事務、請負工事等指名委員会に関する事務、有資格者の指名停止に関する事務を行います。 入札監視委員会(外部委員で構成)を設置し、入札契約における事務の透明性、公平公正性などを審査します。 ○工事成績評点が一定の基準を満たした工事の中から優良工事及び優秀技術者を選定し表彰します。 電子契約システムを導入します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
入札及び契約における公平性等を高め、適正化が図られています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	入札執行件数(件)	257	300	300
	活動	入札参加資格審査事業者数(者)	1,291	1,255	1,323
	成果	入札に係る事件・トラブル件数(件)	0	0	0
	成果	工事評点80点以上の工事割合(%)	29.2	30.0	30.0

## ふるさと納税促進対策事業

33  
総務部 市長政策・市民協働課

政策	07 市役所機能の整備 強化と信頼される行政運営	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	367,860千円 (367,860)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	68	前年度 予算額 (うち一般財源)	329,800千円 (329,800)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市外の人		市への寄附(ふるさと納税)を募集し、寄附者に金額に応じた返礼品(市の特産品など)を贈呈します。また、寄附は自然環境や子どもを守り育てる事業等の財源として活用します。 寄附額を増やすため、次のことに取り組みます。 ・費用対効果を最大限発揮する広報を行います。 ・新規返礼品を募集するとともに、既存の返礼品と併せて掲載内容をブラッシュアップします。 ・令和6年度中に令和7年度から開始する現地決済型ふるさと納税の導入準備、寄附件数の少ないポータルサイトの運用見直しを行っていますが、引き続き有効性を検証し、注力するサイト、運用を見直すサイトを見極めます。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
阿賀野市へふるさと納税する人が増え、ふるさと納税額が増加しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	新聞 雑誌等への記事掲載回数(回)	35	15	15
	活動	返礼品数(品)	609	650	750
	成果	ふるさと納税件数(件)	31,562	38,000	42,000
	成果	ふるさと納税額(千円)	528,763	660,000	760,000

## 自治会活動応援事業

962  
総務部 市長政策・市民協働課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：令和03年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	600千円 (600)千円
施策	02 市民によるまちづくり活動の活性化	予算書 ページ	70	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,000千円 (1,000)千円
基本事業	01 自治会活動の活性化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
自治会		自治会が抱える課題の解決に向け、地域住民が一体となって取り組む活動を支援します。また、単独の自治会だけでは解決できない課題に対し、近隣の複数の自治会での取組や市民団体との協働の活動を推奨します。 対象：過去に当該補助金の交付を受けていない市内自治会が行う新規・拡大事業や継続困難となっている事業 補助基準額：自治会世帯数に2,000円を乗じた額又は20万円のいずれか低い額が上限(30世帯以下の自治会は上限6万円) 補助率：2分の1、ただし、新規・拡大事業のうち防災・防火活動は4分の3			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		自治会が課題解決や活性化のために積極的に取り組んでいます。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	自治会に対する補助金交付件数(件)	1	8	5
	活動				
	成果	本補助を受けた事業件数(累計)(件)	6	15	11
	成果				

## 未来設計サポート事業

1052  
総務部 企画財政課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	649千円 (171)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	70	前年度 予算額 (うち一般財源)	583千円 (154)千円
基本事業	06 結婚意識の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
中学生		キャリア教育の一環として授業(総合学習)の2コマを使い、ライフデザイン講座を実施します。 ・実施内容...講師による講義、グループワーク、ライフプランの作成、グループ発表 ・対象校...市内中学校4校 セミナーの成果を検証するため、セミナー開始前後にアンケートを実施します。 アンケート結果及び取組内容等をまとめた報告書を作成します。 報告書は市内中学校へ共有し市ホームページに掲載します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		人生における仕事・結婚・子育て・ワークライフバランス各々の知識や情報について総合的に学ぶことにより、自分の理想とする将来を実現するために、具体的に考え行動しています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	実施回数(回)		4	4
	活動				
	成果	結婚や子育てに対する意識が高まったと回答した生徒の割合(%)		70	70
	成果	ライフデザイン(将来)について考えるきっかけとなったと回答した生徒の割合(%)		85	85

## 移住・定住促進事業

39  
総務部 企画財政課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	4,406千円 (1,387)千円
施策	04 地域を担う人材の確保・育成	予算書 ページ	70	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,301千円 (951)千円
基本事業	01 移住・定住の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
移住・定住に関心を持っている人		ホームページ専用サイトに、各種イベント出展情報の紹介などの情報発信を行います。 SNS等を活用して市の情報を発信します。 ○首都圏で行われる移住イベントへの出展や有楽町にある移住相談窓口で移住相談会を開催します。 ○1人1人の希望に合わせて、日程やスケジュールを決めるオーダーメイド型の移住体験を実施し、参加者の交通費の一部を補助します。 一定の条件を満たして東京圏から移住してきた人に対し、移住支援補助金を交付します。 リズムハウス瓢湖を活用してワーケーションの促進を図ります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
当市への移住・定住に関する必要な情報を入手しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	ホームページ専用サイトの情報更新回数 (回)	34	12	12
	活動	SNS投稿数 (回)		70	70
	成果	ホームページ専用サイトの年間アクセス件数 (件)	13,112	50,000	20,000
	成果	SNSフォロワー数 (人)		1,000	1,300

## お試し空き家暮らし体験事業

1027  
総務部 企画財政課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	1,112千円 (41)千円
施策	04 地域を担う人材の確保・育成	予算書 ページ	72	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,228千円 (1,055)千円
基本事業	02 関係人口の創出				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
地方移住に関心を持っている人		移住検討者に最大1か月程度笹神地域の空き家に住んでもらい、当市での暮らしを体験してもらいます。 (必要最低限の家電は貸出し、光熱水費実費相当分のみ参加費として徴収) 体験期間中は体験者等との相談会等を実施し、移住に関する情報提供等の必要な支援を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
本市への移住者が増加しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	お試し空き家暮らし体験実施回数 (回)	5	6	10
	活動				
	成果	本事業を利用して移住した人数 (人)	0	2	3
	成果				

## 地域おこし協力隊 (移住定住促進) 推進事業

911  
総務部 企画財政課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	10,754千円 (10,074)千円
施策	04 地域を担う人材の確保・育成	予算書 ページ	72	前年度 予算額 (うち一般財源)	10,076千円 (9,509)千円
基本事業	01 移住・定住の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
3大都市及び政令指定都市等に在住する人		<p>移住定住者増加のための情報(地域おこし協力隊の活動や阿賀野市のPRなど)をSNS等を通じて発信します。首都圏での移住関連イベント等に参加し、移住希望者からの相談対応やその後のフォローアップを行います。移住担当者と連携しながら、移住関連業務の補助を行います。</p>			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
地域おこし協力隊が、移住検討者に向けた情報発信や移住相談等を行っています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	地域おこし協力隊として採用した人数(累計)(人)	3	4	4
	活動	SNS投稿数(R7~)(回)			70
	成果	地域おこし協力隊の定住者数(累計)(人)	2	2	2
	成果	SNSフォロワー数(R7~)(人)			1,300

## デジタル・トランスフォーメーション推進事業

271  
総務部 企画財政課

政策	07 市役所機能の整備・強化と信頼される行政運営	計画年度	開始：令和03年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	12,000千円 (12,000)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	74	前年度 予算額 (うち一般財源)	12,000千円 (12,000)千円
基本事業	05 行政のデジタル化の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民、職員		<p>国の地方創生人材支援制度を活用してデジタル技術に精通した専門人材の受入を行い、市役所内におけるデジタル技術の活用と職員のデジタル技術取得に向けた人材育成を推進します。</p>			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市民生活の利便性の向上と行政運営の効率化が図られています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	専門人材受入件数(件)	1	1	1
	活動				
	成果	専門人材活動日数(日)	78	200	200
	成果				

## デジタル人材育成事業

1071  
総務部 企画財政課

政策	07 市役所機能の整備 強化と信頼される行政運営	計画年度	開始：令和07年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	6,220千円 (6,220)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	74	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	03 組織・人事マネジメントの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市職員		デジタル人材育成計画に基づいて、市職員を【全職員】・【デジタル化推進リーダー】・【情報政策部門職員】に分類し、デジタル人材を育成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
デジタル社会に対応できるデジタル人材が育成され、組織全体でDXの取組が推進され、多様化・複雑化する市民ニーズに対応できる行政が提供されます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	研修受講職員数 (人)			216
	活動	デジタル人材育成計画 (デジタル化推進リーダー育成)に基づく研修等の実施数 (回)			5
	成果	デジタルの知識とスキルを活用できる職員数 (%)			25
	成果	育成されたリーダー数 (累計) (人)			-

## 市営バス運行事業

55  
総務部 総務課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	82,757千円 (69,297)千円
施策	03 公共交通の整備推進	予算書 ページ	74	前年度 予算額 (うち一般財源)	106,361千円 (78,932)千円
基本事業	01 市内の交通手段の確保				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		市営バスを運行します。 (料 金)100円 (減免制度あり) (委託先)交通事業者 (タクシー、バス) その他 <R7.4~R7.9> ・定時定路線運行 (一部デマンド運行) (毎日運行)五頭温泉郷線 (平日運行)分田線ほか4路線 ・AIオンデマンド運行 (運行日)平日 (運行方法)ミーティングポイント方式 (予約方法)ウェブ予約、電話予約 <R7.10~R8.3> ・定時定路線運行 (毎日運行)五頭温泉郷線 (平日運行)分田線 ・AIオンデマンド運行...運行エリアを市内全域に拡大			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
市内における通勤、通学、通院、買い物等の交通手段が確保されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	市営バスの運行路線数 (~R6まで) 市営バス (定時定路線)の運行路線数 (R7~) (路線)	11	11	2
	活動	市営バスの年間運行便数 (~R6まで) 市営バス (AIオンデマンド)の年間運行日数 (R7~) (便/日)	24,168	23,500	239
	成果	1運行当たり平均乗車人数 (~R6まで) 1日当たり平均乗車人数 (定時定路線) (R7~) (人)	3.36	4.04	128.4
	成果	1日当たり平均乗車人数 (AIオンデマンド) (R7~) (人)			214.2

## 防犯対策事業

62  
総務部 総務課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	3,218千円 (2,918)千円
施策	06 暮らしの安全対策の推進	予算書 ページ	76	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,028千円 (1,028)千円
基本事業	01 防犯意識の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		駅前やスーパー、各種イベント会場等で街頭防犯啓発活動を実施します。 青色回転灯装備車両によるパトロールを実施します。 安全安心メールや広報紙により注意喚起を実施します。 自治会が行う防犯活動を支援します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		犯罪に遭わないように、未然防止の意識が高まっています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	啓発活動実施回数 (回)	34	35	35
	活動				
	成果	啓発活動の参加者数 (人)	491	400	500
	成果				

## 防犯灯管理事業

64  
産業建設部 建設課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	35,766千円 (35,766)千円
施策	06 暮らしの安全対策の推進	予算書 ページ	78	前年度 予算額 (うち一般財源)	37,133千円 (37,133)千円
基本事業	02 防犯設備の整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市域		自治会と協働して防犯灯の整備及び維持管理を行います。 【自治会管理の防犯灯】 LED灯の新設や修繕等に要する経費に補助金を交付します。 (交付基準) LED灯新設、改設、修繕費用の3分の2 (上限を24,000円とし、専用柱の設置、修繕を伴う場合は、上限37,000円を加算する。) 【市管理の防犯灯】 自治会からの設置要望について、通学路等を優先的に防犯灯を新設します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		防犯灯が整備され、夜間の安全確保が図られています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	自治会管理LED灯整備数(累計)(灯)	4,354	4,926	5,028
	活動	市管理LED灯整備数(累計)(灯)	1,553	1,557	1,562
	成果	自治会管理防犯灯のLED化実施率(%)	79.3	89.7	91.6
	成果	市管理防犯灯のLED化実施率(%)	100	100	100

## 電算システム運用管理事業

70  
総務部 企画財政課

政策	07 市役所機能の整備 強化と信頼される行政運営	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	205,953千円 (200,719)千円
施策	02 適切な行政事務の執行とサービス提供	予算書 ページ	80	前年度 予算額 (うち一般財源)	231,508千円 (134,593)千円
基本事業	08 情報システムの適切な管理				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
管理している電算システム 職員用パソコン		自治体運営に欠かせない各種電算システム及び機器の調達、調整、保守等の管理を行います。 主な管理システム：総合行政システム、財務会計システム、人事給与システム モバイル端末の導入を進め、執務環境の改善を図ります。併せて、庁内ネットワーク環境を見直し、セキュリティの強化を図ります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
安全かつ安定的に電算システムが運用されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	職員用パソコン更新台数 (台)	400	100	460
	活動				
	成果	電算システムの予定外のシステム停止時間 (時間)	0	0	0
	成果	ウイルス侵入件数 (件)	0	0	0

## 文書管理システム導入事業

1072  
総務部 企画財政課

政策	07 市役所機能の整備 強化と信頼される行政運営	計画年度	開始：令和07年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	48,092千円 (4,892)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	80	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	05 行政のデジタル化の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市職員		令和7年4月から運用ルール等の検討を行うと共に、並行してシステムの構築を行います。 令和7年度の第4四半期から研修・試験運用を行い、令和8年4月から本運用を開始します。 既存の文書管理システムは令和7年度末で運用終了とし、新システムの本運用開始後は、原則新システム上で文書の起案・回議・決裁等を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
公文書の作成・管理が効率化及び適正化されると共に、電子決裁の活用によりペーパーレス化が促進されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	電子決裁による文書登録数 (件)			9,600
	活動				
	成果	電子決裁率 (%)			60
	成果				

### 広報紙発行事業

73  
総務部 市長政策・市民協働課

政策	07 市役所機能の整備 強化と信頼される行政運営	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	16,268千円 (15,569)千円
施策	01 行政経営の推進	予算書 ページ	82	前年度 予算額 (うち一般財源)	14,694千円 (14,054)千円
基本事業	06 広報・広聴活動の充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民 市外の人		各種の市政情報を広報紙に掲載し、定期的に提供します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		掲載内容の充実を図るとともに、一部ページのカラー化を全号に拡大し、より見やすく、分かりやすい紙面づくりに努めます。 広報紙発行回数：年24回(月2回)発行			
市内外の読者の市政に対する理解が深まっています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	広報紙発行回数(回)	24	24	24
	活動				
	成果	広報紙で定期的に市政情報を見ている市民の割合(%)	69.1	70	71
	成果				

### 軽・中等度難聴者補聴器購入費助成事業

711  
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：令和02年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	2,108千円 (2,100)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	102	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,557千円 (2,550)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
身体障害者手帳の対象とならない18歳以上の軽・中等度難聴者		身体障害者手帳の対象とならない18歳以上の軽・中等度難聴者に補聴器購入費の一部を助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(支給要件) 次のいずれかに該当する者 ・両耳の聴力レベルがそれぞれ30デシベル以上の者 ・医師に補聴器が必要と判断された者 (助成額) 補聴器購入実費の2分の1(上限30,000円) 5年間は原則再申請不可 修理費用は対象外			
難聴者の認知症・うつ病・引きこもり等の予防および経済的負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	対象者への広報回数(回)	1	1	1
	活動				
	成果	補聴器購入費助成申請件数(件)	69	85	70
	成果				

## 知的障害児 者手当支給事業

131  
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	9,714千円 (9,714)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	102	前年度 予算額 (うち一般財源)	9,624千円 (9,624)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
知的障がい児・者		市内に住所を有する療育手帳の所持者に対し、手当を支給します。 【対象者】 療育手帳を所持している知的障害児者で、次のいずれかに該当する者 ・市内に住所を有している者 ・施設に入所する65歳未満の者 ・共同生活援助サービスの提供を受けている者 【支給額】 療育手帳A：3,000円/月 療育手帳B：2,000円/月 【申請方法】療育手帳交付時に申請書を提出 【支払方法】4、8、12月に指定された口座に振込			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
知的障がい児・者の経済的負担が軽減され、社会参加が促進されています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	支給者数 (人)	339	347	359
	活動	支給金額 (円)	6,236,000	9,624,000	9,714,000
	成果	(代替)療育手帳所持者で知的障害児者手当の支給による負担軽減を受けている人の割合 (%)	93.9	96.4	95.5
	成果	知的障害児者手当の支給決定に対する不服申立件数 (件)	0	0	0

## 精神障害者医療費等助成事業

129  
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	8,560千円 (8,560)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	104	前年度 予算額 (うち一般財源)	8,556千円 (8,556)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
精神科病院に入院・通院している人		精神科に1か月以上入院している人及び自立支援医療受給者証(精神通院)の交付を受けている人に対し、医療費の一部助成を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		助成額：通院～自己負担月額2分の1、入院～自己負担月額2分の1(上限1万円)			
精神疾患で治療している人や家族等の医療費の負担が軽減されています。		申請方法：初回申請時に申請書を提出、以後、4、8、12月に領収書等支払い金額の確認できるものを提出 支払方法：指定口座に振込			
活動・成果状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	審査件数 (件)	1,336	1,319	1,356
	活動	助成金額 (円)	8,154,543	8,414,000	8,369,000
	成果	認定者で本事業による負担軽減を受けている人の割合 (%)	100	100	100
	成果	精神障害者医療費等助成金の支給決定に対する不服申立件数 (件)	0	0	0

## 施設通所児 者援護費支給事業

130  
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	3,140千円 (3,140)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	104	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,740千円 (2,740)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
生活訓練・就労訓練のため事業所に通所している障がい者		障がい者が利用する障害福祉サービスの中で、自立訓練、就労訓練のため通所するための交通費を支給します。 【対象者】 公共交通機関、自家用車等で施設に通所している人 【申請方法】 申請書に交通手段及び経路等を記入し提出(自家用車の場合は、自宅から事業所までの片道の距離を記入) 【支給内容】 公共交通機関の場合は、実際の交通費の半額を支給。自家用車の場合は、片道の距離数を路線バスに置換えて算出した交通費の半額を支給(障害者割引の対象者は割引後の半額)。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		生活上の訓練及び就労訓練を受ける事業所に通う障がい者の交通費の負担が軽減されています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	審査件数 (件)	229	252	276
	活動	支給金額 (円)	2,718,135	2,840,544	3,140,000
	成果	認定者で施設通所者 (児) 援護費の支給による負担軽減を受けている人の割合 (%)	100	100	100
	成果	施設通所者 (児) 援護費の支給決定に対する不服申立件数 (件)	0	0	0

## 福祉タクシー利用助成事業

132  
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	3,750千円 (3,750)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	106	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,500千円 (3,500)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
重度心身障がい者		重度心身障がい者に対し、タクシー利用券を交付します。 【対象者】 ・身体障害者手帳1級、2級を所持している人 ・身体障害者手帳3級のうち特定の障がい者に該当する人 ・療育手帳Aを所持している人 ・精神障害者保健福祉手帳1級を所持している人 ・障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)C2に該当する人 【助成内容】 4月から翌年3月までの1年間で、申請月から3月までの間で月3枚の利用券を交付します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		タクシー利用券を利用し、活動範囲が広がるとともに社会参加が促進されています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	福祉タクシー広報活動回数 (回)	1	2	2
	活動	新規手帳交付者への制度案内回数 (回)	49	90	90
	成果	タクシー利用券交付者数 (人)	365	377	410
	成果	タクシー利用券利用枚数 (枚)	6,593	7,400	7,500

## 人工透析通院費助成事業

907  
民生部 社会福祉課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：令和元年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	1,250千円 (1,250)千円
施策	02 障がい者福祉の充実	予算書 ページ	106	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,223千円 (1,223)千円
基本事業	01 自立支援サービスの推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
人工透析治療のために通院している人		自家用車を利用して通院している人に対し、次の計算式により算出した実費相当額の2分の1を燃料費助成費として支給します。 通院距離(往復)×通院回数÷燃費×燃料単価			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		タクシーを利用して通院している人に対し、年間54枚の人工透析通院用タクシー券を交付します。 1枚500円×54枚=27,000円			
人工透析治療のための通院にかかる経済的負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	審査件数(件)	170	205	193
	活動	助成金額(千円)	1,065	1,223	1,250
	成果	本事業により負担軽減を受けている人の割合(%)	100	100	100
	成果				

## 高齢者世帯等雪下ろし費用助成事業

143  
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	700千円 (700)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	700千円 (700)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
65歳以上の高齢者世帯、母子世帯及び身体障がい者世帯等で、自力で雪下ろしが不可能な世帯(市民税非課税世帯のみ)		雪下ろし費用を助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		支給額等：1回の作業につき20,000円以内(年3回まで) 要件：労力的、金銭的にも親、子、兄弟、姉妹、親戚等から援助を受けられない世帯			
降雪期の家屋損壊等の不安が解消されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	申請件数(件)	198	200	250
	活動				
	成果	雪下ろし作業実施延べ件数(件)	0	35	35
	成果				

## 高齢者等地域見守り支援事業

152  
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成26年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	350千円 (350)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	350千円 (350)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
自治会		自治会が行う避難行動要支援者名簿登載者等の居宅玄関前通路(緊急避難路)の除雪作業に対して補助金を交付します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		補助金額：1件1,000円(上限10万円) 保険料相当額も上限内で対象経費として補助			
避難行動要支援者名簿登載者等の降雪期における緊急避難路を確保する取組が行われています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	申請自治会数(自治会)	15	15	15
	活動	補助金額(千円)	117	350	350
	成果	除雪年間延べ件数(件)	112	200	350
	成果				

## 緊急通報装置貸与事業

145  
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	6,234千円 (6,072)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	108	前年度 予算額 (うち一般財源)	5,602千円 (5,482)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)									
概ね65歳以上の単身世帯または寝たきり等の高齢者がいる高齢者のみの世帯等で、緊急時の対応が困難と認められる世帯		在宅中の緊急時に、ボタンを押すだけで委託業者へ24時間通報できるペンダント型の通報機器を貸与します。 (委託業者が通報を受け必要な対応を取ります。)									
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		【利用者負担額】									
在宅での孤独死や事故死等が防止されています。高齢者等とその家族の緊急時の不安が解消されています。		<table border="0"> <tr> <td>・市民税非課税世帯</td> <td>負担なし</td> </tr> <tr> <td>・市民税均等割のみ課税世帯</td> <td>月額 500円</td> </tr> <tr> <td>・市民税所得割課税世帯</td> <td>月額1,000円</td> </tr> </table>				・市民税非課税世帯	負担なし	・市民税均等割のみ課税世帯	月額 500円	・市民税所得割課税世帯	月額1,000円
・市民税非課税世帯	負担なし										
・市民税均等割のみ課税世帯	月額 500円										
・市民税所得割課税世帯	月額1,000円										
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初						
	活動	機器貸与件数(累計)(件)	118	112	118						
	活動										
	成果	親族等に通報した年間延べ件数(緊急時のみ)(件)	6	15	10						
	成果										

## 敬老事業

148  
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	3,848千円 (3,848)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	110	前年度 予算額 (うち一般財源)	4,143千円 (4,143)千円
基本事業	01 介護予防 社会参加の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
高齢者 (77歳以上)		77歳 (喜寿)、80歳 (傘寿)、88歳 (米寿)、90歳 (卒寿)、99歳 (白寿) の年齢の方に、高齢者への感謝の意と健康長寿のお祝いとして、市内菓子店舗で使用できる「お菓子クーポン券」2,000円分を配布します。 100歳の年齢の方に、お祝状と記念品を贈呈します。 (国・県もお祝いあり)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		長寿と健康を祝福され、生きがいに繋がっています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	敬老会開催数 (~ R5まで) (回)	0		
	活動	クーポン券配付数 (R6~) (枚)		3,600	3,220
	成果	敬老会出席率 (~ R5まで) (%)	0		
	成果	クーポン券使用率 (R6~) (%)		85	85

## 保健福祉センター京和荘管理事業

162  
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	54,448千円 (18,428)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	110	前年度 予算額 (うち一般財源)	19,304千円 (19,292)千円
基本事業	01 介護予防 社会参加の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
保健福祉センター京和荘		○施設を適切に維持管理します。 利用時間：福祉センター・生きがい創造センターは午前9時から午後4時まで、多目的ホール・小会議室等の京ヶ瀬公民館は午前9時から午後10時まで 休館日：12月28日～1月4日 福祉センター・生きがい創造センターは第3月曜日を除く毎週月曜日、第3日曜日、第2・4土曜日、国民の祝日の翌日 運営管理方法：社会福祉協議会に指定管理 利用申込：指定管理者の窓口で受付 料金：使用料及び冷暖房実費を徴収			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		適切な維持管理により、安全に利用されています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	修繕件数 (件)	1	2	1
	活動	指定管理者へのモニタリング回数 (回)	2	2	2
	成果	保健福祉センター京和荘利用者数 (人)	21,878	19,000	14,000
	成果	保健福祉センター京和荘の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件)	4	3	3

## 保育園舎等改修補助事業

189  
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成28年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	43,101千円 (1,567)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	116	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	02 多様な保育サービスの充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
保育施設運営法人		市内保育施設の園舎建替えや大規模改修に係る費用を補助します。老朽化により大規模改修が必要な園舎が多いため、計画的に整備を進めます。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年度大規模修繕予定 ：たちばなこども園、風の子こども園</li> <li>令和8,9年度改築予定：おとぎのくにこども園</li> <li>令和9年度改築予定：安野こども園</li> <li>令和10,11年度改築予定：京ヶ瀬こども園</li> </ul>			
保育園舎等の計画的な改修により、入園児が快適な保育園生活を送ることができます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	補助件数 (件)	0	0	2
	活動				
	成果	改修件数 (園)	0	0	2
	成果	建替え件数 (園)	0	0	0

## 保育認定利用者負担額軽減事業

191  
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	-	前年度 予算額 (うち一般財源)	0千円 (0)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
保育園児の保護者		保育料及び副食費について、国基準を超えた市独自の軽減措置を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		<b>【市の独自軽減】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上の子の年齢及び所得にかかわらず、こどもを2人以上監護している場合は、第2子以降の保育料を無償化します。</li> <li>・上の子の年齢及び所得にかかわらず、こどもを2人以上監護している場合は、第2子以降の副食費について、国基準の免除単価を上限に助成します。</li> </ul>			
経済的負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	負担軽減対象者	拡大	拡大	据置
	活動				
	成果	保護者負担軽減額 (市独自軽減分のみ) (千円)	20,117	65,816	89,014
	成果				

## ひとり親家庭こども学習支援事業

1069  
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：令和07年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	1,555千円 (389)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	116	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
ひとり親家庭の保護者とこども		児童扶養手当受給水準にあるひとり親家庭の保護者に対し、こどもの大学等受験料・模試受験料を助成します。 ○大学等受験料 対象：高校3年生等(20歳未満)を養育する保護者 支給上限額：こども1人につき53,000円 ○模試受験料 対象：高校3年生等(20歳未満)を養育する保護者 中学校3年生を養育する保護者 支給上限額：こども1人につき8,000円 こども1人につき6,000円			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
ひとり親家庭の保護者に対し、こどもの受験料を助成することで、保護者の負担を軽減し、これにより、保護者がこどもの希望する進路の実現に向けたチャレンジを、後押しすることができています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	受験料を助成した保護者の数(人)			40
	活動	受験料を助成したこどもの数(人)			40
	成果	保護者負担軽減割合(%)			64.5
	成果				

## 病院事業管理事業

215  
民生部 健康推進課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成25年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	5,450千円 (5,450)千円
施策	02 地域医療体制の充実	予算書 ページ	128	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,079千円 (3,079)千円
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
あがの市民病院		病院事業経営改革審議会を開催します。 審議会の委員構成：市内医療機関代表、新潟県病院職員、市財政担当職員 審議会の主な役割：経営改革に係る計画の進捗管理(評価と検証)、指定管理者制度による経理状況の調査と審議 新潟県医師養成修学資金貸与制度を活用し、持続的な地域医療提供体制を確保します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
あがの市民病院が、医療の提供を堅持し、経営の健全化が図られるよう経営改革が行われています。継続的に医師確保を進めることで、将来にわたる地域医療の充実につなげます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	病院事業経営改革審議会開催回数(回)	1	1	1
	活動				
	成果	開業医や他の医療機関からの紹介患者の割合(%)	31.6	32.0	31.6
	成果	事業収益に占める給与費の割合(%)	54.0	53.0	54.0

## 病院事業会計繰出金

216  
民生部 健康推進課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	250,454千円 (148,814)千円
施策	02 地域医療体制の充実	予算書 ページ	128	前年度 予算額 (うち一般財源)	195,574千円 (195,574)千円
基本事業	01 あがの市民病院の機能強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
病院事業会計		病院の機能強化と経営安定化のため、毎年度の事業運営の実態に即した繰出しを行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
あがの市民病院経営の健全化が図られています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	病院事業会計への基準内繰出金額 (3条予算) (千円)	26,160	36,569	38,870
	活動	病院事業会計への基準外繰出金額 (3条予算) (千円)	49,407	0	0
	成果	病院事業会計への繰出金に占める基準外繰出金の割合 (%)	6.6	0	0
	成果				

## 予防接種事業

219  
民生部 健康推進課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	121,238千円 (92,100)千円
施策	03 健康づくりの推進	予算書 ページ	128	前年度 予算額 (うち一般財源)	103,372千円 (74,657)千円
基本事業	06 感染症予防対策の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
20歳未満で定期接種対象の市民		医療機関に委託し接種します。 【法定接種】五種混合 四種混合 二種混合 MR 麻しん 風しん 日本脳炎 BCG ヒブ 肺炎球菌 子宮頸がん予防ワクチン 水痘 B型肝炎 ロタウイルス 【法定外接種】インフルエンザ (生後6月以上中学生以下) 助成による無料化 出生後に就学前までの定期接種の予診票接種券を送付します。 日本脳炎2期、二種混合、子宮頸がん予防ワクチン接種対象者に個別通知します。 未接種者への接種を勧奨します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
感染症の発症を予防するために、予防接種を受けています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	実施予防接種数 (種類)	17	18	17
	活動	インフルエンザ助成の対象者数 (R4~) (人)	4,481	4,313	4,176
	成果	麻しん風しん (1期 2期) 予防接種率 (R3まで麻しん風しん (1期) 予防接種率) (%)	100	100	100
	成果	インフルエンザ1回目接種率 (R3まで麻しん風しん (2期) 予防接種率) (%)	61.7	70	70

## 妊娠・出産包括支援事業

870  
民生部 健康推進課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	24,274千円 (1,789)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	130	前年度 予算額 (うち一般財源)	21,082千円 (3,933)千円
基本事業	01 妊産婦・乳幼児・保護者の交流と不安軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
妊産婦、乳幼児とその保護者		妊産婦及び乳幼児等の実情を把握します。 (妊娠届出・母子手帳交付) 妊娠・出産・育児に関する各種の相談に応じ、必要な 情報提供・助言・保健指導を行います。 (健康・育児相談) プランを策定します。 保健医療又は福祉の関係機関との連絡調整を行います。 産前・産後サポート事業、産後ケア事業を実施します。 出産子育て応援事業として、伴走型支援と経済的支援を 実施します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
支援の必要な対象者に適切な支援が提供されています。 相談しやすい環境となることで子育て世代の不安を軽減 し、悩みが解決されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	妊娠・出産・育児に関する各種相談件数 (件)	334	440	350
	活動	妊娠届出時の妊婦面接実施率 (%)	100	100	100
	成果	妊娠届出者のうちプランを作成した人の割合 (%)	100	100	100
	成果	妊娠・出産の支援に満足している人の割合 (%)	94.1	100	100

## 子ども医療費助成事業

230  
民生部 社会福祉課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	174,960千円 (4,931)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	132	前年度 予算額 (うち一般財源)	174,364千円 (4,693)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
高校3年生までの子どもを持つ保護者		子どもが病気やケガをした時の保険適用医療費を助成し ます。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		令和6年度から通院、訪問看護、入院に係る自己負担金に ついて全額助成に拡大 差額ベット代、病衣等は対象外			
保護者の経済的負担の軽減が図られ、子どもに医療を受け させることができます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	助成対象範囲	据置	拡大	据置
	活動				
	成果	保護者負担軽減額 (千円)	139,483	169,671	170,029
	成果				

## 出産育児助成事業

965  
民生部 健康推進課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：令和03年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	16,200千円 (0)千円
施策	01 子育て環境の充実	予算書 ページ	132	前年度 予算額 (うち一般財源)	20,000千円 (16,600)千円
基本事業	05 保護者負担の軽減				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
乳児の保護者		分娩費用と1歳までの紙おむつ費用として総額100,000円を助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(助成額) 分娩費用助成額40,000円 紙おむつ助成額60,000円(1歳の誕生日まで月額5,000円) (条件) 分娩費用助成額は、産婦が出産翌月初日から産後4か月まで市内に住所を有すること。紙おむつ助成額は対象児保護者が市内に住所を有する前月までを支給対象月とします。			
経済的な負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	母子健康手帳交付時等の周知件数(件)	167	210	175
	活動				
	成果	助成により負担が軽減された保護者の人数(累計)(人)	394	710	704
	成果				

## 若者就労促進支援事業

995  
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：令和04年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	247千円 (247)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	142	前年度 予算額 (うち一般財源)	247千円 (247)千円
基本事業	01 魅力的な働き場の維持・増加				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
15歳から49歳までの就労について悩みを有する若者(若者無業者)		下越地域若者サポートステーションが当市に設置した阿賀野サテライトでは、毎月第1・3火曜日の午後2時から4時の間、事前予約制にて1回50分の相談を受けています。相談のみならず、研修(ジョブトレーニング)も実施し、就業促進を図ります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		就業に結びついています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	相談件数(件)	69	60	60
	活動	研修(ジョブトレーニング)実施件数(件)	17	45	45
	成果	就業決定者数(人)	7	12	12
	成果				

企業発見フェア i阿賀野事業

1070  
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：令和07年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	6千円 (6)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	142	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	02 新たな事業への支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市内に事業所または営業所を有する企業、求職者		個別の企業ブースを設置し、求職者がブースを訪問します。企業担当者は訪問者に対して、企業概要の説明や質疑応答を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>企業が自社の魅力を発信する場を作り、雇用に結びつきます。</li> <li>求職者の市内企業への理解が深まり、雇用に結びつきます。</li> </ul>					
活動・成果状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	参加企業数 (社)			30
	活動	参加求職者数 (人)			100
	成果	企業発見フェア i阿賀野に参加して満足だと回答した企業の割合 (%)			60
	成果	市内企業への就職意欲が上がったと回答した参加求職者の割合 (%)			60

地域おこし協力隊 (園芸就農) 推進事業

292  
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和08年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	5,384千円 (5,328)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	148	前年度 予算額 (うち一般財源)	4,853千円 (4,053)千円
基本事業	02 意欲のある農業者の育成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
3大都市圏及び政令指定都市等に在住する人 地域おこし協力隊員		地域おこし協力隊の就農を支援します。 ・定住に向け、住宅や農地、各種助成制度の情報提供 ・地域おこし活動の実践支援や、農業活性化策への助言 ・うららの森農園の園芸ハウス等での研修及び地域の賑わいの創出への参加			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
地域おこし協力隊員が市内に移住し、就農しています。					
活動・成果状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	地域おこし協力隊の募集人数 (人)	1	0	0
	活動				
	成果	地域おこし協力隊の隊員数 (人)	1	1	1
成果	地域おこし協力隊の就農者数 (累計) (人)		-	-	-

## 有機農業ステップアップ事業

1051  
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	1,959千円 (1,959)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	150	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,040千円 (2,040)千円
基本事業	03 持続可能な農業の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農業者 農業法人		市内産堆肥の散布による土づくり及び環境に配慮した循環型農業(有機農業)を行うことに対し助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		3割減減 800円/10a 5割減減 1,500円/10a 有機農業(新規) 10,000円/10a 有機農業(2年目以降拡大分) 2,000円/10a WCS 1,500円/10a			
減減農業等を行う人が増え、環境に配慮する度合いの高い農業へ移行しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	周知回数(回)		2	2
	活動				
	成果	有機米の生産者数(人)		23	28
	成果	有機米の作付面積(ha)		22	30

## オーガニックビレッジ事業

1048  
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	10,514千円 (0)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	150	前年度 予算額 (うち一般財源)	8,000千円 (0)千円
基本事業	03 持続可能な農業の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農業者		農林水産省『みどりの食料システム戦略推進交付金』のうち「有機農業拠点創出・拡大加速化事業」「グリーンな栽培体系加速化事業」を活用し、市主導により、阿賀野市オーガニック推進協議会をはじめとした関係機関と連携し、有機農業(コメ、大豆、園芸)の栽培技術の向上、学校給食をはじめとした販路開拓、有機農業のブランドづくりなどに取り組みます。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		有機農業に取り組む生産者及び作付面積が増え、コメに関しては産地化が進んでいます。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	交付金申請件数(件)		2	1
	活動				
	成果	有機米の生産者数(人)		23	28
	成果	有機米の作付面積(ha)		22	30

## 有害鳥獣被害対策事業

284  
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：平成20年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	8,359千円 (4,468)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	150	前年度 予算額 (うち一般財源)	5,722千円 (3,746)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農作物・農地		阿賀野市鳥獣被害対策実施隊によるパトロール、追い払い及び捕獲等を行います。 鳥類の駆除、鳥獣捕獲の檻・罠の見回り及び餌の補充は、阿賀野市猟友会連絡会に委託して行います。 ○捕獲担い手確保のため、銃猟免許及びわな猟免許取得の支援を行います。 被害自治会と関係機関等で組織する阿賀野市鳥獣対策協議会において、被害防止対策を検討・協議の上、対策に取り組めます。 集落等の地域ぐるみの取組には、鳥獣被害防止総合対策交付金と市単独事業を活用し支援します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		農作物等の有害鳥獣による被害が軽減されています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	被害発生時の出勤回数 (回)	78	60	80
	活動	駆除頭数 (鳥類除く) (頭)	52	50	50
	成果	有害鳥獣による農産物被害額 (鳥類除く) (千円)	1,525	800	1,000
	成果				

## 地域おこし協力隊 (地域計画) 推進事業

1049  
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	20,461千円 (20,461)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	152	前年度 予算額 (うち一般財源)	7,749千円 (7,749)千円
基本事業	03 持続可能な農業の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
3大都市圏及び政令指定都市等に在住する人 地域おこし協力隊員		・地域おこし協力隊を募集します。 ・地域おこし協力隊の活用について、希望する集落を把握します。 ・地域おこし協力隊の就農を支援します。 ・定住に関する情報提供、集落との橋渡しなどに取り組みます。 ・ピレッジプラン (大日村杉) と連携させた取組みとします。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		地域おこし協力隊員が市内に移住し、集落の担い手として就農しています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	地域おこし協力隊として採用した人数 (累計) (人)		2	4
	活動				
	成果	集落の担い手となった地域おこし協力隊の人数 (累計) (人)		-	-
	成果	将来の農業の担い手を確保できた集落の数 (累計) (人)		-	-

## がんばる畜産農家応援事業

327  
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和7年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	2,710千円 (2,710)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	160	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,710千円 (2,710)千円
基本事業	03 持続可能な農業の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
100頭以下の牛(肉用、繁殖、乳用)を飼養する畜産農家		牧草地に播種する種子購入費の2分の1以内を助成します。 ○耕畜連携によるWCS用稲を購入する畜産農家に3円/kgを助成します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
畜産経営安定化のため、飼料(牧草、WCS用稲)栽培に取り組んでいます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	補助金交付申請者数(牧草)(人)	18	19	18
	活動	補助金交付申請者数(WCS用稲)(人)	5	5	5
	成果	本補助による牧草栽培面積(ha)	85	110	110
	成果	本補助によるWCS用稲の栽培面積(ha)	13	14	14

## いきいき畜産推進事業

1047  
産業建設部 農林課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：令和06年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	13,300千円 (13,300)千円
施策	01 農業の振興	予算書 ページ	160	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,457千円 (1,457)千円
基本事業	03 持続可能な農業の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
農業協同組合 農業者の組織する団体等		畜産経営に係る活動に対し、予算の範囲内で助成します。 ・グリーンアクアセンターのたい肥製造に関する各種支援を実施します。 ・乳用牛や肉用牛の品評会への出展に要する費用を補助します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
生産性向上と生活環境に調和した畜産業の振興が図られています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	品評会の周知回数(回)		1	1
	活動	施設稼働日数(日)		358	358
	成果	県・全国品評会入賞頭数(頭)		2	2
	成果	グリーンアクアセンターを使用する農家の臭気苦情件数(件)		5	5

## 商工会活動支援事業

332  
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	26,049千円 (26,049)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	162	前年度 予算額 (うち一般財源)	26,049千円 (26,049)千円
基本事業	03 事業継続の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
商工会		阿賀野市商工会が行う商工業者への総合的な指導、経営相談、研修会、地域振興事業等の活動に対して補助金を交付します。 (事務手続) 補助申請・審査 5月 実績報告・額確定 翌年5月			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
商工業活性化への各種事業が実施され、商工会の会員数が維持されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	補助金額 (千円)	24,179	26,049	26,049
	活動				
	成果	本補助による商工会の地域総合振興事業の実施延べ件数 (件)	29	31	34
	成果	商工会会員数 (名)	1,122	1,208	1,122

## 安田瓦普及支援事業

337  
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：平成23年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	6,000千円 (6,000)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	164	前年度 予算額 (うち一般財源)	4,000千円 (4,000)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
安田瓦製造者 屋根工事業者		安田瓦普及助成事業の実施 ・安田瓦を使用して建物の新築、増築、屋根葺替工事等を行ったときに、瓦代金を補助します。 補助率：10分の1 (上限10万円)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
瓦の出荷量が増え、瓦産業が活性化しています。		安田瓦施工事業者応援補助金 ・市内施工業者を対象に安田瓦を使用した50万円以上の工事の瓦代金を補助します。 補助率：一律10万円			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	安田瓦普及助成事業の補助金額 (千円)	1,718	4,000	2,000
	活動	安田瓦普及助成事業 (事業者支援)の補助金額 (R7~)(千円)			4,000
	成果	本補助による安田瓦設置家屋棟数 (事業者支援含む) (棟)	27	50	90
	成果				

## 人への投資支援事業

1024  
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	500千円 (500)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	164	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,200千円 (1,200)千円
基本事業	04 産業を支える人材の確保・育成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市内に事業所を有する中小企業		市内事業者の振興を図るため、人材育成を目的として参加する研修会の一部を補助します。 (1) 補助対象 研修ごとに1事業所3人まで (年間1事業所当たり上限100,000円) (2) 補助額等 補助対象経費の1/2 (千円未満切捨て、1人当たり上限20,000円)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
従業員の能力が向上し、事業所の生産性が向上しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	広報誌・ホームページ・LINEによる周知、広報(回)	4	12	12
	活動				
	成果	本補助による研修会受講者数(人)	18	60	60
	成果				

## 創業・事業展開支援事業

338  
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：平成24年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	7,300千円 (7,300)千円
施策	02 商工業の振興	予算書 ページ	164	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,300千円 (2,300)千円
基本事業	03 事業継続の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
事業者 市内創業者		企業間連携の促進等のため、市内企業で構成する阿賀野市産業振興フェア実行委員会が開催する「産業振興フェア」について、開催費用の一部を補助します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		N I C O (にいがた産業創造機構) への相談案内をします。			
・創業や新規事業開発に取り組む事業者の課題解決が図られています。 ・創業する意欲がある者を支援することで、創業の実現につなげ、地域の賑わいが期待できます。		新規創業サポート補助金 ・市内創業者を対象に創業にかかる費用を補助します。 補助率：補助対象経費の2分の1(上限50万円)			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	補助金額(法令外負担金等補助金)(千円)	2,300	2,300	2,300
	活動	補助金額(新規創業サポート補助金)(R7~)(千円)			5,000
	成果	産業振興フェアに出店して成果があったと思う事業者の割合(%)	57.1	50	50
	成果	市内創業者数(延べ数)(R7~)(件)			10

## 旅館協同組合支援事業

346  
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	4,300千円 (1,500)千円
施策	03 観光の振興と交流の推進	予算書 ページ	166	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,704千円 (1,704)千円
基本事業	02 観光関連事業者の連携強化				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
旅館組合 旅館組合員		市の観光産業の中核的存在である五頭温泉郷旅館協同組合の運営を支援します。 令和7年度に村杉の「うららの森」に新たな観光シンボルとして巨大モニュメントを設置することで、笹神地域と五頭温泉郷への誘客、交流人口の拡大を図ります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
旅館組合が誘客事業を展開し、五頭温泉郷への来訪者が増加します。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	補助金額 (千円)	1,175	1,784	4,504
	活動				
	成果	旅館組合による誘客企画 事業数 (回)	21	22	22
	成果	五頭温泉郷の入湯税納付人数 (人)	39,155	46,000	46,000

## キャンプ場管理事業

363  
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	4,579千円 (2,322)千円
施策	03 観光の振興と交流の推進	予算書 ページ	170	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,103千円 (1,296)千円
基本事業	03 観光 交流施設の活用促進と管理				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
五頭山麓いこいの森 奥村杉キャンプ場 どんぐりの森		キャンプ場を適切に維持管理します。 【五頭山麓いこいの森】主な施設：バンガロー、炊事場、東屋、運動広場、キャンプサイト 開設期間：4月～11月 管理方法：指定管理者、五頭自然郷をつくる会「森のこだま」利用申込：指定管理者の窓口で申請 使用料：有料 【奥村杉キャンプ場】主な施設：炊事場、休憩所 開設期間：4月～11月 使用料：無料 維持管理方法：トイレ管理を委託 【どんぐりの森】主な施設：炊事場、休憩所、バイオマストイレ男女各1基 開設期間：4月～11月 使用料：無料 管理方法：水場管理を委託			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切な維持管理により、多くの人々が利用しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	修繕及び機器等更新件数 (件)	1	0	1
	活動				
	成果	五頭山麓いこいの森の4月～11月の利用者数 (人)	26,109	40,000	40,000
	成果	キャンプ場の維持管理上の瑕疵による損害賠償件数 (件)	0	0	0

## 新江用水桜並木管理事業

365  
産業建設部 商工観光課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	2,175千円 (2,175)千円
施策	03 観光の振興と交流の推進	予算書 ページ	170	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,186千円 (1,186)千円
基本事業	03 観光 交流施設の活用促進と管理				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
新江用水桜並木		新江用水路沿いに550本の桜並木を地元住民の協力を得て、適切に維持管理します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切に維持管理されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	維持管理費 (円)	987,250	2,186,000	2,217,000
	活動				
	成果	倒木数 (本)	0	0	0
	成果	新江用水桜並木の維持管理上の瑕疵による損害賠償件数 (件)	0	0	0

## 道の駅管理事業

1023  
産業建設部 建設課

政策	04 地域経済の活性化と拡充	計画年度	開始：令和05年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	17,788千円 (12,388)千円
施策	03 観光の振興と交流の推進	予算書 ページ	172	前年度 予算額 (うち一般財源)	8,734千円 (8,734)千円
基本事業	03 観光 交流施設の活用促進と管理				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
道の駅「あがの」		地域振興の発展と観光拠点として適正に維持管理します。 (主な施設) 飲食施設、農産・物販施設、休憩所 (開館時間) 9:00~18:00 (休館日) 毎月第2第4水曜日 (管理方法) 指定管理  令和7年度に観光シンボルとして巨大モニュメントを設置し、地域振興を図ります。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切な管理運営により、多くの人々が利用しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	開館日数 (日)	340	339	339
	活動	修繕及び機器等更新件数 (回)	5	3	3
	成果	道の駅「あがの」来場者数 (人)	638,948	600,000	600,000
	成果				

## 道路改良事業 (国庫補助)

797  
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成18年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	267,000千円 (129,495)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	178	前年度 予算額 (うち一般財源)	231,000千円 (32,280)千円
基本事業	02 生活道路の維持管理と整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理道路 道路利用者		市道の幹線道路網の整備を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		<ul style="list-style-type: none"> <li>安野川右岸線 延長608m 幅員 車道7.0m 歩道2.5m (R7:道路改良 L=287.8m)</li> <li>牧島小境線 延長850m 車道7.0m 歩道3.5m (R7:道路改良 L=10m)</li> <li>中山口南線 延長80m 車道8.5m 歩道3.5m (R7:橋梁整備負担金)</li> </ul>			
車道拡幅、歩道整備により、安全かつ円滑な道路となっています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	整備延長 (m)	0	1,084	297.8
	活動				
	成果	改良され安全かつ円滑となった道路延長 (累計)(m)	3,525	3,784	4,081.8
	成果				

## 道路改良事業

386  
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成25年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	2,000千円 (2,000)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	178	前年度 予算額 (うち一般財源)	23,700千円 (4,600)千円
基本事業	02 生活道路の維持管理と整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理道路 道路利用者		日常生活に密着した市道の改良整備を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(令和7年度の事業箇所) 延長計 L=92m 堀越山本新線 拡幅部舗装 L=92m			
生活道路の整備により、住環境の改善と利便性の向上が図られます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	整備箇所数 (か所)	0	6	1
	活動				
	成果	道路改良箇所数または道路延長 (累計)(m)	5,480	7,276.5	7,368.5
	成果				

## 交通安全施設管理事業

393  
産業建設部 建設課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	10,300千円 (10,300)千円
施策	06 暮らしの安全対策の推進	予算書 ページ	178	前年度 予算額 (うち一般財源)	9,100千円 (9,100)千円
基本事業	04 交通安全施設の整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理道路 市道利用者		市道の交通安全施設の維持修繕を行います。 通報及びパトロールにより発見された、道路安全施設の破損箇所等に対し、速やかに補修を行います。 ・交通安全施設修繕			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		市道の交通安全施設の整備を行います。 下記により現場を調査し、安全対策を検討 ・市民等からの要望箇所 ・事故発生箇所 ・市の道路パトロール等で整備必要と判断した箇所 必要に応じ警察と協議 道路安全施設整備工事 (区画線、防護柵、視線誘導標、カーブミラー等)			
維持修繕により、安全な通行確保が図られています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	道路の交通安全施設修繕箇所数 (か所)	26	20	20
	活動				
	成果	道路の交通安全施設の維持管理上の瑕疵による損害賠償件数 (件)	0	0	0
	成果				

## 道路消雪施設修繕事業 (国庫補助)

396  
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	135,000千円 (0)千円
施策	02 道路環境の充実	予算書 ページ	182	前年度 予算額 (うち一般財源)	201,700千円 (20,730)千円
基本事業	03 効率的な除排雪の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市管理道路 道路利用者		老朽化した消雪井戸、パイプの修繕を行います。 (令和7年度の事業箇所) ・井戸掘替 計2か所 ・パイプ打替 延長計 L=1,176.5m 村岡村中1号線ほか L=569.5m 発久泉線ほか L=607m			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		冬期間の道路交通の安全が確保されています。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	消雪パイプ修繕延長 (km)	4.8	1.5	1.2
	活動				
	成果	消雪パイプ修繕済延長 (km)	36.0	31.3	32.5
	成果				

## 木造住宅耐震支援事業

402  
産業建設部 建設課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成21年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	4,637千円 (1,836)千円
施策	01 防災減災体制の充実	予算書 ページ	184	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,086千円 (754)千円
基本事業	04 治水・地震対策の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
昭和56年5月以前に建築した木造住宅		木造住宅の耐震診断・耐震改修に要する経費の一部を補助します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・木造住宅耐震診断(自己負担なし)</li> <li>・木造住宅耐震改修補助 (改修費用の2分の1 上限100万円)</li> <li>・耐震シェルター設置補助 (設置費用の3分の1 上限20万円)</li> </ul>			
木造住宅の耐震化が図られ、地震発生時に住宅の倒壊等による被害が少なくなります。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	木造住宅耐震診断の募集件数 (件)	6	6	9
	活動	木造住宅耐震改修補助の募集件数 (件)	1	1	2
	成果	木造住宅耐震診断実施件数(累計) (件)	76	82	91
	成果	木造住宅耐震改修補助を受け改修した棟数 (累計) (棟)	2	3	5

## 住宅リフォーム補助事業

403  
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成23年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	25,000千円 (25,000)千円
施策	01 土地、建物等の有効利用	予算書 ページ	184	前年度 予算額 (うち一般財源)	30,000千円 (30,000)千円
基本事業	01 都市機能の維持				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
所有者またはその親族が居住する住宅		住宅リフォーム経費の一部を補助します。(併用住宅は自己の居住部分のみ)			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		補助対象経費：20万円以上のリフォーム工事 (命綱固定アンカー等設置工事は10万円以上) 補助率：リフォームに係る経費の10分の2 (上限15万円) 多世代世帯は経費の10分の2を加算 (上限10万円) 補助条件：住宅用火災報知器の設置、下水道接続 (下水道供用開始区域のみ)			
リフォームにより有効かつ長期に利用されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	補助金申請件数 (件)	182	160	140
	活動				
	成果	(代替)本補助によりリフォームをした件数 (補助金交付件数) (件)	182	160	140
	成果				

## 虹の架け橋住宅取得支援事業

404  
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成25年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	28,000千円 (28,000)千円
施策	01 土地、建物等の有効利用	予算書 ページ	184	前年度 予算額 (うち一般財源)	28,000千円 (28,000)千円
基本事業	01 都市機能の維持				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
子育て世帯及び多世代世帯の市内への定住者 (45歳未満の2人以上で居住する者)		子育て世帯及び多世代世帯の定住化を促進し、経済的負担を軽減するため、住宅取得に係る費用の一部を補助します。居住誘導区域内での住宅取得や空き家解体後の土地等に住宅を取得する場合等は、補助額を上乗せ加算します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		(補助率) 住宅取得費の100分の1から100分の12(上限120万円)			
本補助を活用して、市内に住居を構える世帯が増加しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	募集件数(転入者)(件)	32	35	30
	活動	募集件数(市内在住者)(件)	48	45	40
	成果	本補助を受けた転入世帯数(累計)(世帯)	249	284	314
	成果	本補助を受け定住した市内在住世帯数(累計)(世帯)	502	547	587

## 空き家対策事業

405  
産業建設部 建設課

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成26年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	11,522千円 (10,099)千円
施策	01 土地、建物等の有効利用	予算書 ページ	184	前年度 予算額 (うち一般財源)	18,233千円 (11,910)千円
基本事業	02 空き家 空き地の適正管理と有効活用				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
空き家		空き家の現況の把握及び、所有者の調査を行います。空き家の所有者等に対する助言・指導・勧告・命令及び行政代執行を行います。特定空き家等への認定を行います。管理不全空き家の緊急安全措置を委託により実施します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		空き家リフォームに対する補助を実施します。対象 居住目的で空き家を取得しリフォームする者 貸出目的で空き家をリフォームする所有者 補助率 リフォーム経費の50/100(上限額80万円) 管理不全空き家等の解体費用の一部を補助します。 補助率 解体工事に係る費用の50/100(上限額50万円) 空き家に関する講演会、相談会を開催します。			
管理不全な空き家が適正に管理され有効利用されます。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	空き家の実態調査済棟数(棟)	617	617	617
	活動	管理不全空き家の所有者等への助言 指導(文書通知)件数(件)	52	50	50
	成果	管理不全空き家の棟数(棟)	516	516	516
	成果				

## 瓢湖水きん公園管理事業

353

産業建設部 公園管理事務所

政策	05 生活に密着した住みやすい環境づくり	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	99,020千円 (21,836)千円
施策	01 土地、建物等の有効利用	予算書 ページ	188	前年度 予算額 (うち一般財源)	45,118千円 (28,040)千円
基本事業	03 公園の維持管理と整備充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
瓢湖水きん公園		<p>国の天然記念物及びラムサール条約登録湿地である瓢湖水きん公園を適切に維持管理します。</p> <p>来園者に瓢湖あやめ園をより良い状態で楽しんでもらうため、一年を通じた維持管理を専門業者に委託します。</p> <p>瓢湖第1駐車場の舗装改修とラインの引き直しを行い、来園者の利便性向上を図ります。</p> <p>東新池北側園路の一部区間の改修を行い、連続した遊歩道とすることで、遊歩道利用者の安全性と利便性の向上を図ります。</p>			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切な維持管理により、多くの人が利用しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	開園日数 (日)	365	365	365
	活動				
	成果	瓢湖水きん公園利用者数 (人)	285,045	320,000	320,000
	成果	瓢湖水きん公園の維持管理上の損害賠償件数 (件)	0	0	0

## 市営住宅管理事業

411

産業建設部 建設課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	4,013千円 (0)千円
施策	04 地域福祉とセーフティネット社会の推進	予算書 ページ	190	前年度 予算額 (うち一般財源)	3,439千円 (0)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市営住宅		<p>建物及び付帯設備等の点検及び修繕の実施など市営住宅を適切に維持管理します。</p> <p>管理戸数：入居(予定)戸数52戸</p> <p>若葉住宅 8棟入居9戸 建築年 昭和28年～昭和30年</p> <p>学校町住宅 6棟入居15戸 建築年 昭和47年～昭和48年</p> <p>源四郎住宅 2棟入居20戸 建築年 平成9年</p> <p>源四郎第2住宅 3棟入居8戸 建築年 昭和54年</p>			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
住宅等の利便性が確保され、安全・快適に利用できるようになっています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	修繕箇所数 (件)	14	14	14
	活動				
	成果	入居率 (%)	70.27	70.27	100.0
	成果	市営住宅の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件)	14	14	14

## 災害対策事業

438  
総務部 危機管理課

政策	01 安心な暮らしの確保と向上	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	18,257千円 (11,307)千円
施策	01 防災減災体制の充実	予算書 ページ	202	前年度 予算額 (うち一般財源)	2,007千円 (2,007)千円
基本事業	03 災害時対応力の向上				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		職員を対象とした防災訓練を開催し、災害時における対応手順や課題を把握するとともに、防災意識の向上を図ります。 地域防災計画の改訂と各種マニュアルの見直しを行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		・法改正や上位計画改訂に沿った計画の改訂とそれに付帯する各種マニュアルの見直しを行います。 ・電柱に阿賀野川氾濫時の最大浸水深の高さに青テープを取付け、その事を市民へ周知し災害への備えなど意識の高揚を図ります。			
災害に対し、迅速かつ適切に対応できる防災体制が構築されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	防災会議開催回数 (回)	1	1	1
	活動	職員防災訓練回数 (R7~)(回)			4
	成果	防災会議で諮る案件数 (件)	1	1	1
	成果	職員防災訓練の参加者数 (R7~)(人)			280

## 奨学生移住・定住促進事業

1074  
教育委員会 学校教育課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：令和07年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	1,590千円 (1,590)千円
施策	04 地域を担う人材の確保・育成	予算書 ページ	212	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	01 移住・定住の促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
阿賀野市奨学貸付基金条例に基づく奨学金の貸与を受け、高校・大学等を卒業後、就業し、一定期間当市に居住した者		返還開始年度又は市に転入した日の翌年度の4月1日から3年間居住後の翌年度に申請できます。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		5年間の定住を確認するため、補助金交付後2年間において、居住地及び就業有無を確認します。			
若者の市外流出が減少しています。		【補助額】 県内学校卒業生：奨学金貸付総額の10%補助 県外学校卒業生：奨学金貸付総額の25%補助			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	補助制度を周知した人数 (延べ人数)(人)			200
	活動				
	成果	5年定住者割合 (%)			-
	成果	移住者割合 (%)			-

小中学校長寿命化等改修事業

864  
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成30年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	53,141千円 (0)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	212	前年度 予算額 (うち一般財源)	1,392,656千円 (163,248)千円
基本事業	03 教育環境の充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
小学校施設 中学校施設		令和7年度は水原小学校及び京ヶ瀬中学校が対象となります。 ○水原小学校屋内体育館照明改修工事を行います。 ・照明をLEDに改修します。 ○京ヶ瀬中学校グラウンド整備等工事を行います。 ・排水不良を解消し、中学校校舎から近い位置に整備し直します。新たに駐車場や多目的広場を併設します。 ○学校プールの統合事業を進めるため、水原小学校のプールを改築する設計業務を行います。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
快適で学びやすい学習環境となっています。					

活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	改修進捗率 (%)	88.9	100	22.0
	活動				
	成果	改修を実施した学校数 (校)	5.3	6	1.1
	成果				

学習支援教員配置事業 (小学校)

480  
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	22,983千円 (21,147)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	218	前年度 予算額 (うち一般財源)	14,446千円 (14,276)千円
基本事業	02 こころからだの健全育成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
児童 教員		○校内教育支援センターの学習支援及び適応指導に学習支援教員を配置します。 習熟度別少人数指導、チームティーチングなどを行うために、学習を補助する学習支援教員を配置します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
児童が安心して学校生活を送ることができる学びの環境が充実します。児童がきめ細かな指導を受けることができます。教員の負担が軽減されています。					

活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	学習支援教員配置数 (人)	3	4	6
	活動				
	成果	学習支援教員がサポートした日数 (日)	626	852	1,278
	成果				

中学校教育振興事業

490  
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	17,675千円 (13,455)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	224	前年度 予算額 (うち一般財源)	14,664千円 (12,668)千円
基本事業	99 施策の総合推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
生徒、教職員		○中学校授業の適切な実施のために、教材や図書、学習活動の諸消耗品・備品購入費を支出します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		部活動地域コーディネーターの配置や地域クラブの設置・運営を行い、中体連大会への送迎バスの費用を支援します。			
適切な教育を受けることができるよう、教材や備品、体制が整備されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	教材・備品購入額 (千円)	3,116	3,815	3,136
	活動	地域クラブの数 (クラブ)	3	7	10
	成果	(代替)教材・備品購入額 (千円)	7,249	8,097	7,507
	成果	地域クラブに参加した生徒の満足度 (%)		85	90

学習支援教員配置事業 (中学校)

493  
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	15,904千円 (15,718)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	224	前年度 予算額 (うち一般財源)	15,024千円 (14,854)千円
基本事業	02 こころとからだの健全育成				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
生徒 教員		○校内教育支援センターの学習支援及び適応指導に学習支援教員を配置します。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		習熟度別少人数指導、チームティーチングなどを行うために、学習を補助する学習支援教員を配置します。			
生徒が安心して学校生活を送ることができる学びの環境が充実します。生徒がきめ細かな指導を受けることができます。教員の負担が軽減されています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	学習支援教員配置数 (人)	4	4	4
	活動				
	成果	学習支援教員がサポートした日数 (日)	826	852	852
	成果				

学校給食費管理事業

1073  
教育委員会 学校教育課

政策	02 子どもと子育て世代への支援	計画年度	開始：令和07年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	223,773千円 (52,412)千円
施策	02 学校教育の充実	予算書 ページ	230	前年度 予算額 (うち一般財源)	
基本事業	03 教育環境の充実				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
学校給食の提供を受ける児童、生徒	学校を經由して保護者から給食費を徴収します。 市内に在住する市立学校の児童生徒の給食費は、3分の1相当を軽減した額を徴収します。 各学校栄養士とともに適切に食材を選定し、良質な学校給食食材の購入を行います。
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
給食費が適切に管理され、子どもたちへよりよい学校給食が提供されています。 保護者の経済的負担の軽減が図られています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	活動	保護者負担軽減額(歳出執行額及び歳入額(学校給食費実費徴収金及び米飯給食運営費負担金)の差額)(千円)		
活動	活動				
成果	成果	学校給食の満足度(%)			85
成果	成果				

市立図書館管理事業

537  
民生部 生涯学習課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	83,159千円 (67,179)千円
施策	03 生涯学習の充実	予算書 ページ	240	前年度 予算額 (うち一般財源)	67,085千円 (64,484)千円
基本事業	04 読書活動の推進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)	手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)
市民 阿賀野市立図書館	○資料の収集・保存・貸出、調査相談、読書推進事業、園・学校支援、ブックスタート事業、ボランティア育成・支援、施設の維持管理を行います。 ○児童図書を充実させ、子どもたちが利用しやすい環境を整備します。 開館時間：午前9時30分～午後7時(土日祝日午後5時) 休館日：月曜日、毎月第3木曜日、12月29日～翌年1月3日 管理方法：直営 蔵書数：99,064冊(視聴覚資料1,653点、雑誌タイトル数69誌) 貸出点数：65,818冊/年(雑誌・視聴覚資料含む) 令和6年3月末時点
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	
適切に図書館資料の収集が行われ、入館者数・貸出点数および図書館を活用する市民が増えています。	

活動・成果状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	活動	図書購入冊数(本館分)(冊)	2,261	2,400
活動	活動	館内事業等の開催回数(回)	66	65	65
成果	成果	市立図書館年間入館者数(人)	39,548	40,000	41,000
成果	成果	市立図書館年間貸出冊数(冊)	65,818	68,000	71,300

吉田東伍記念博物館管理事業

544  
民生部 生涯学習課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	25,989千円 (14,291)千円
施策	01 歴史・文化の継承	予算書 ページ	244	前年度 予算額 (うち一般財源)	18,705千円 (16,494)千円
基本事業	01 歴史・文化の保護・活用				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
吉田東伍記念博物館		施設の維持管理や展示物・収蔵品等の保存管理を行います。 開館時間：午前9時30分から午後4時30分まで 休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始 運営体制：直営 職員1人、会計年度任用職員1人、受付等1名(会計年度任用職員(パート)1人、派遣3人により対応) 展示収蔵品数：展示390点、収蔵約8,000点 入館料：300円 企画展・特別展、講座・講演会などを開催します。 令和7年度の主な修繕・改修工事：生家屋根修繕、トイレ改修工事、受電設備改修工事			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
博物館の資料等が充実し、多くの方が来館しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	企画展 講演会等の開催回数 (回)	5	6	6
	活動	修繕件数 (件)	4	6	5
	成果	吉田東伍記念博物館入館者数 (人)	2,134	2,000	2,000
	成果	吉田東伍記念博物館の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件)	0	0	0

水原総合体育館管理事業

563  
民生部 生涯学習課

政策	06 多様性の尊重と市民協働の推進	計画年度	開始：平成16年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	37,744千円 (16,158)千円
施策	03 生涯学習の充実	予算書 ページ	254	前年度 予算額 (うち一般財源)	14,711千円 (11,940)千円
基本事業	03 スポーツに触れ合う機会の提供とスポーツ施設の利用促進				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
水原総合体育館		○水原総合体育館の維持管理を行います。 開館時間：午前9時から午後9時30分まで 休館日：12月28日から翌年1月4日まで 主要設備：競技場、柔・剣道場、弓道場、会議室 管理方法：直営(水原地区の複数施設を職員1名と総合型クラブ2名で管理、夜間祝日は代行員) 利用申込：阿賀野市公共施設予約システムまたは施設窓口で申請 受益者負担：使用料及び冷暖房実費を徴収 令和7年度の主な工事：柔剣道場エアコン設置工事			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)					
適切に維持管理され、多くの方が利用しています。					
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	修繕件数 (件)	4	3	0
	活動				
	成果	水原総合体育館利用者数 (人)	83,099	80,000	85,000
	成果	水原総合体育館の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件)	0	0	0

## 生活支援体制整備事業

648  
民生部 高齢福祉課

政策	03 高齢者 障がい者福祉の充実	計画年度	開始：平成27年度 終了：令和 年度	07年度 予算額 (うち一般財源)	4,302千円 (988)千円
施策	01 高齢者福祉の充実	予算書 ページ	344	前年度 予算額 (うち一般財源)	483千円 (111)千円
基本事業	04 日常生活の支援				

対象 (誰、何に対して事業を行うのか)		手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか)			
市民		生活支援サービスの提供体制の構築に向けて「生活支援コーディネーター」を配置します。 地域支え合い推進員や生活支援コーディネーターが中心となり、地域のニーズに合ったサービス提供の仕組みをつくれます。			
意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)		高齢者の困り事に応じた地域資源の活用を図ります。 4地区の拠点の居場所の充実を図り、ボランティアの発掘・養成を行います。			
地域住民や事業所など多様な主体で高齢者の生活を支える体制が整っています。		令和6年度から除雪を含む自治会単位で地域の支え合いの仕組みづくり、市内民間企業が行う支え愛隊の加入、歩いて参加できる自治会サロンの居場所づくりを進めていきます。			
活動・ 成果 状況	区分	指標名称	05年度実績	06年度当初	07年度当初
	活動	生活支援コーディネーター配置数(人)	1	1	2
	活動	協議体設置数(累計)(協議体)	5	5	5
	成果	生活支援サービス数(R2年度までは生活支援メニュー数)(サービス数)	45	45	118
	成果	協議体開催回数(回数)	14	13	14